

アズジェントのセキュリティ 3 製品が SOMPO リスクマネジメントのセキュリティサービスに採用

2018 年 10 月 17 日

株式会社アズジェント

(JASDAQ・コード番号 4288)

ネットワークセキュリティ提供を主業務とする株式会社アズジェント（所在地：東京都中央区 代表取締役社長：杉本 隆洋、以下アズジェント）が販売を行っているセキュリティ製品が SOMPO リスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPO リスク」）の提供するセキュリティ強化・対策カテゴリのサービスに採用されましたのでご案内します。

【SOMPO リスクのサイバーセキュリティ事業】

SOMPO リスクは 2018 年 1 月に首都圏を中心にサイバーセキュリティ事業を開始しました。サービス提供の基盤となるエコシステムを強化させるため、世界水準の技術力、豊富な経験・実績などを有する企業との戦略的な提携を推進するとともに、SOMPO ホールディングスグループが東京、米国シリコンバレー、イスラエルに設置した SOMPO Digital Lab を通じて国内外の最先端技術を取り込む態勢を整えています。そして、10 月よりサービスラインアップを拡充するとともに、サービス提供エリアを拡大します。

(SOMPO リスク ニュースリリース https://sompo-rc.co.jp/news/2018/20181016_1.pdf)

アズジェントは SOMPO リスクのサイバーセキュリティ事業開始時より業務提携を行い、AI や IoT 技術を活用したセキュリティ製品やサービスを提供してきました。

【アズジェントの提供するセキュリティ製品】

SOMPO リスクのセキュリティサービス拡充に伴い、新たに提供する製品は以下の 3 商品となります。

☆エンドポイント向け次世代型マルウェア対策製品「Deep Instinct」

セキュリティで世界初、ニューラルネットワークを用いたディープラーニングにより、被害が発生する前に脅威を検知する NGEPP^{※1} 製品です。何百万のマルウェアをディープラーニングテクノロジーによって繰り返し学習した予測モジュールを利用することで、未知のマルウェアに対しても実行される前にリアルタイムで検知し、ブロックします。

☆ビジネスメール詐欺対策製品「IRONScales」

マシンラーニングを用いて個人にとっての高度なりすましメールを検出するとともに、フィッシングメールの情報を組織内で共有、メールボックスから隔離するといったビジネスメール詐欺防止のための様々な機能を提供します。

☆Web アイソレーション「Symantec Web Isolation」

ユーザに代わってセキュアな仮想コンテナに Web をダウンロードし、レンダリングを行うことで Web サーバアプリケーション、クライアント双方のセキュリティを維持します。

アズジェントは今後も SOMPO リスクと共に最高品質のサービスをお客様に提供できるよう、協業を行っていきます。

※1 Next Generation Endpoint Protection。次世代エンドポイントプロテクション（NGEPP）製品。

【アズジェント会社概要】

会社名： 株式会社アズジェント（Asgent, Inc.）
所在地： 〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
代表取締役社長： 杉本 隆洋（すぎもと たかひろ）
TEL： 03-6853-7401
資本金： 7億7,111万円
取引銀行： みずほ銀行、三井住友銀行 他

【記事ご掲載の際の読者からのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
TEL：03-6853-7402 E-mail：info@asgent.co.jp
<http://www.asgent.co.jp/>

【報道資料についてのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
TEL：03-6853-7402 担当者：横田（yokota@asgent.co.jp）

※文中に記載の会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。